

視覚障がい者や外国人の生活を支援 —水道料金の音声案内サービスを始めます—

平成30年4月から、市内に住む視覚障がいのある方や外国人などの生活支援を目的に、「水道検針のお知らせ」に記載する2次元コードにより、上下水道の使用量や料金を音声で案内するサービスを、新潟県内の水道事業者として初めて開始します。

1 音声コードとは

- (1) システム名 「Uni-Voice」 (ユニ・ボイス)
- (2) 概要

日本視聴覚障がい情報普及支援協会が開発した音声コードソフトを利用し、携帯・スマートフォンなどのカメラ機能で、音声データを記録したバーコードを読み込み、使用者名や上下水道使用量、請求金額、口座振替予定日を音声でお知らせします。

「水道検針のお知らせ」に、音声コードの位置を確認する重要なルール、半円の【切り欠き加工】を施します。

2 利用方法

i OS/Android用アプリ（無料）を携帯・スマートフォンなどでダウンロードし、システムを利用します。

3 お知らせ言語

日本語、英語

【切り欠き加工】

コードの中心位置が印刷物の端から25mmとなるように配置

